

2018年12月6日から8日に福岡で開催された、第31回日本内視鏡外科学会総会に松本先生、畑地先生、谷口先生、福田先生が参加しました。松本先生はリアルタイムオブジェクト除去技術の開発について、畑地先生は高画質動画通信補助システムについて、谷口先生は肺臓鉗子開発について、福田先生は医療用洗浄消毒器について、それぞれ口演発表、意見交換を行いました。医工連携企画もあり、当科と共同研究を行っているクリプトン、協和機電工業、トライテック社は展示ブースを出展し、こちらも盛況で多くの先生方に来場いただきました。当センターの主眼にあった学会で、研究がさらに促進することが期待されました。このような学術活動についても、今後も積極的に継続していきます。

